

氏 名：瀧 すみ江 議員

項 目：彦根愛知犬上地域新ごみ処理施設整備基本計画変更業務について

Q 1：施設整備基本計画を変更するため専門のコンサルタント業者に委託すると説明がありました。コンサルタント業者に丸投げするのではなく、カーボンニュートラルを目指し住民に役立つ施設建設のためのしっかりとした考えを計画変更を活かすためにコンサルタント業者を活用することを求めますが、その見解を求めます。

A 1：今回の費用縮減の検討につきましては、当組合の大きな懸念事項である財政的な制約がある中で、適正な品質を確保しつつ効率的なごみ処理施設の建設を目指すため、実現可能な方策を検討するものです。

コンサルタント業者には、費用縮減検討会議の開催支援をいただくとともにそこで取りまとめられた提言書の内容を反映した施設整備基本計画の変更案を作成していただきます。

その検討過程におきましては、ごみの分別や減量化による施設の小規模化が施設建設費の縮減を図るうえでも非常に重要な要素であると認識しておりますので、議員ご指摘の観点につきましてもコンサルタント業者の支援を得ながらしっかりと検討を進めてまいりたいと考えております。

Q 2：コンサルタント業者の契約方法は指名競争入札とのことですが、誰でも参加できる一般競争入札の方が公平であり費用も安くすることができると考えますが、指名競争入札で行う理由について、答弁を求めます。

A 2：当組合の現状や今回の費用縮減に向けた検討の目的・経緯を踏まえますと、本業務につきましては、ごみ処理施設の建設に関する高度な専門知識と豊富な実績、さらには従来の整備計画を大きく見直すための提案力・支援力が必要であり、いずれのコンサルタント業者でも対応できる業務ではないと考えております。

そのため、十分な技術力と提案力、対応力を有する業者を選定する必要があると考えており、当組合の規定に基づき、彦根市の入札参加資格者名簿に登録されている業者の中から約20社を指名のうえ、指名競争入札を実施する予定としているところです。

この手法により、公平性と一定の競争性を確保しつつ、業務に必要な専門性を担保することができ、結果として、委託費用についても適正な範囲での抑制が図れるものと考えております。

Q 3：施設建設費縮減検討会議の一般傍聴や会議録をホームページに掲載するなど、会議内容を公開することを求めますが、これについての答弁を求めます。

A 3 : 施設建設費縮減検討会議の内容や進捗状況につきましては、当組合のホームページへの掲載などを通じて、適切にお知らせしてまいりたいと考えております。

ただし、会議の公開につきましては、プラントメーカー等が学識経験者に直接接すること、無用な疑念を招くおそれや、学識経験者の方々にご迷惑をおかけする可能性があることに加え、会議においては、プラントメーカーへのヒアリング結果など、各メーカーの知的財産に関わる情報を含む議論を予定していることから、会議自体は非公開で実施したいと考えております。

Q 4 : 施設整備基本計画変更案を遅くとも令和8年8月定例会までに組合議会に諮るとされていますが、結果を知らせるだけでその途中経過を議会にも住民にも知らせずに進めるのでしょうか。これについての答弁を求めます。

A 4 : 施設建設費縮減検討会議の内容や進捗状況につきましては、当組合のホームページへの掲載などを通じて適切にお知らせしてまいります。

これにより、議会をはじめ、住民の皆さまにも検討の途中経過をご確認いただけるよう情報公開に努めてまいります。